



市税などの税額の管理

市民税課では個人市民税や法人市民税、軽自動車税などを担当しています。市民税課に届く課税資料から税額に誤りがないかなどチェックしています。

市税に関する照会対応

国（主に総務省）や北海道、他市町村、市役所内の他部署など各所から市税に関する照会がありますので、それら回答を作成します。

税に関する啓蒙活動

小学校で実施される租税教室の講師をしたり、毎年11月の「税を考える週間」で開催されるイベントに市税相談コーナーを設置するなどの活動をしています。



<職場の雰囲気>

課の職員の数が20名を超える、市役所の中では大所帯の部署です。新入職員が毎年のように配属される職場のため若い職員が多いです。個人市民税の担当はチームで同じ仕事を行うことが多く、先輩から後輩に業務が引き継がれているため、アドバイスを受けやすいです。チームワークが良く明るい職場です。

<課の魅力>

市税の知識は、市役所の他の部門でも重宝されますし、日常生活にも活かすことができます。そんな知識を働きながら、自然に身に着けることができるのは非常に魅力です。

<やりがい>

市税は市の自主財源の収入源ですので重要な仕事です。申告書の受付や証明書の発行などで多くの市民と接する機会があります。毎年、決まった時期に税金が決まる関係上、繁忙期はととても忙しいですが、無事にその時期を乗り越えるとみんな達成感を分かち合えます。